

「各世代が実顔あふれるまちづくり」

主な事業

- ①都市計画道路整備事業
- ②多世代交流学習館整備事業
- ③B&G海洋センター改修事業
- ④特産品開発亊業「まつぶし逸品」
- ⑤貸農園整備事業

歳入

主な質疑 ·般会計

몱

企画財政課長

人口減と少子・高齢化が進む平成29年 度の自主財源の確保と財政運営にどう取 り組んだか。

納税機会拡大や納税者の利便性を図るため、コンビニエンスストアを活用した 納付を推進。納税窓口を休日、夜間にも開設した。高額滞納困難案件については 解消に努めた。微収率は前年度比0.7ポイント増、94.6%となった。さらに、国や 県の支出金を獲得し、一財財源の圧縮を図った。地方創生拠点整備交付金を獲得 し、多世代交流学習館の改修を実施したことがその一例である。

企画財政課長

財政運営の硬直性を示す公債費負担比率 は10%をどのように捉えているか。

公債比の状況から財政運営の弾力性を測定する指標で、15%が警戒内、20%が ¦ 危険とされる目安。将来にわたる公債費ピークの時期、あるいは今後大規模な事業 実施に伴う財政負担など予算編成上のポイントになる指標として注視していく。

企画財政課長

70~80%が適正な範囲とされる経常収量 解決の今後の見通しは。

29年度は普通交付税が6.600万円減少し、一般財源は扶助費、繰出金増によっ 支比率が89.7%である。本町の課題と¦て昨年度より1ポイント増となった。歳入については税収下降に対しての対策を実 施して、一般財源の確保に努め、歳出については各事業をよく精査して経常経費 の圧縮を図っていく。

平成29年度の財政調整基金の残高6億 135万円は平成28年度に比べ1億1.695 万円の減となっている。危惧されること はあるか。

企画財政課長

毎年当初予算を編成する際には、相当額の財源不足が生じている。1億円以上の 減額には危機感を実感している。今後、公共施設、道路老朽化による大規模改修 |扶助費及び人件費の増、自然災害、緊急的な財政出動の想定を踏まえ、より基金 の残高を増やしていかなければならないと考えている。

町税の決算額をみる限り、歳入増を図る 新たな試みが必要になっている。町はど のように考えているか。

企画財政課長

松伏・田島の企業誘致を進めて、できるだけ早期に成就させて税収を上げてい きたい。今後、財政状況を見つつ、例えば目的税の導入の議論など判断していか なければならない。



9月定例議会 9月3日から 9月25日まで

-般会計と特別会計

159億4287万円 48億34



多世代交流学習館「メロディー」での発表会



赤岩ふれあい農園

歳出

般会計

主な質疑

詀

自治会館等維持管理費補助金制度改正が 行われた。内容と成果は。

自治会魅力アップ事業補助金を見直し、上限を10万円から20万円に引き上げ た。昨年度と比較し、78万9.000円の増額となる。事業も1件増え13件の事業に 補助をした。

環境経済課長

特産品開発事業の経緯、試食販売実績が は。

平成30年8月末までの販売では、こめろん6本入り985個、8本入り394個。麹 あるが、現時点での販売実績などの成果・ジャムは、175個。この事業が、まち・ひと・しごと創生総合戦略の地域の特産 品をPRしたもの。町内5ヶ所、町外3ヶ所まで販路拡大した。今後、松伏逸品を ¦どのようにブランドとして確立していくか研究していく。

総務課長

防災費の備品購入費、資機材等で168万 購入費、修繕料の内容と成果は。

新たに設立された自主防災組織に対し、防災資機材を貸与するためのもので、 円の内容であるが、不用額101万円程出 3団体の設立を見込んでいたが、2団体となった。備蓄品は、災害時に避難した住民に ている理由は。また、災害対策用備蓄品 支給する食料や発電機、投光器。松伏町防災計画の想定している避難者数の3日分の 食料を備蓄している。賞味期限の関係から2000食を購入した。修繕料は八間堀流末 「に設置されている大型ポンプを修繕、常時運転できる状態にする必要がある。

教育総務課長

小中学校費、要保護・準要保護児童生徒 援助費補助金の成果について。

経済的な理由により就学が困難と認められる児童生徒の保護者に対して、学用 品費や給食費などを援助する。平成29年度は、入学前の準備金として支給時期を 入学後の8月から入学前の3月に。小学生35名、中学生26名に支給した。必要な 援助が適切な時期に実施でき、保護者の負担が軽減された。

中央公民館の改修工事は、研修棟の空調

工事だが、今回の工事で十分なのか。ま た、赤岩公民館のリニューアル工事でや り残した部分はあるのか。

教育文化振興課長

中央公民館は約30年経過しており建物全体が老朽化しているので、十分という ことではない。今後修繕すべき所は多々あるので、長期的な計画のもとで実施して いく。多世代交流学習館「メロディー」は防水工事、空調、照明、トイレの改修、 サロンのスペースを設けるなど、目的達成のための工事は十分やっていけた。

主な議案と質疑内容

松伏町重度心身障がい者医療費支給に関する条例の一部を改正する条例

(主な改正内容は所得制限の導入)

〔質疑〕

- ごの制度の財源は、県と町の折半。所得制限は、県の条例改正を受けて県内市町村一斉に行われるのか。他の都道府県でも所得制限を設けているのか。
- 直近の7月時点で県内63市町村のうち条例化未定は8自治体、そのうち1自治体が平成34年10月からの見込み。8自治体のうち北本市は、所得制限導入の予定なし。所得制限を導入していない県は、栃木、群馬、愛知、愛媛、鹿児島の5県。
- **間** 事業所得、給与収入のほかに、老齢年金や障害 年金なども加算され計算されるのか。所得制限 に該当し医療費(自己負担分)が支給されなく

賛成討論

障がいのある人たちの間でも同一価値労働・同一賃金という考え方が言われている。一定の年収のある障がい者には、健常者と同じく納税や医療費負担をしていただき、増え続ける民生費の抑制という流れに、障がいのある人にも協力していただく。

- なる障がい者は何人か。
- 習 直老齢年金は所得に加算される。今回の所得制限の対象者は19人。
- 間 既存受給者は、平成34年9月30日まで有効 期限があり支給が受けられる。新規受給者は平 成31年1月1日から所得制限の対象となり不 公平感がある。新規も平成34年9月30日ま で受給者証を発行し続けたらどうか。
- 図 既存受給者は、所得制限対象者も受給継続。ただし転入、転出の場合は、新規扱いで新たな条例適用となり受給対象外となる。

反対討論

障がい者の生活を守り、支援し援助するのは町の責任。今回の条例改正の対象者は高額所得ではなく平均的所得程度であり、そのような障がい者への医療費支給、福祉サービスに所得制限を設けることには反対である。

議員名 議案の採決 件 名	髙橋 昭男 (自)	佐藤 永子 (自)	敏一	利雄(福井和義 (無)	高志 (義博	等	隆一郎(公	千穂	俊一(鈴木 勉 (無)
松伏町重度心身障がい者医療費支給に関する条例の一部を改正する条例(議案第49号)	0	0	0	0	•	•	0	\circ	0	0	•	•	•
松伏町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例(議案第50号)	0	0	0	0	0	0	0	\circ	\circ	\bigcirc	\circ	0	\circ
松伏町指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例 の一部を改正する条例(議案第51号)	0	0	0	0	0	0	0	\circ	0	0	•	•	\circ
平成29年度松伏町一般会計歳入歳出決算の認定について(議案第58号)	0	0	0	0	0	0	\bigcirc	\bigcirc	\bigcirc	\bigcirc		•	
平成29年度松伏町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について(議案第59号)	0	0	0	0	0	0	0	\bigcirc	\circ	\bigcirc			\bigcirc
平成29年度松伏町介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について(議案第62号)	0	0	0	0	0	•	\circ	\bigcirc	\circ	\bigcirc			
平成29年度松伏町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について(議案第63号)	0	0	0	0	0	0	\circ	\bigcirc	\circ	\bigcirc			
東海第二原子力発電所の運転期間延長を認めないことを求める意見書(発議第5号)	•	•	•	•	0	0						0	
学校施設への早期のエアコン設置に対する緊急的な財政措置を求める意見書(発議第6号)	0	0	\circ	0	0	0	\bigcirc	\bigcirc	\circ	\bigcirc		0	
児童虐待防止対策のさらなる強化を求める意見書(発議第7号)	0	0	\bigcirc	0	0	0	\bigcirc	\bigcirc	\bigcirc	\bigcirc	\bigcirc	0	0
小中学校教室にエアコンを設置し、猛暑での学習環境の整備を求める決議(発議第8号)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(○=賛成、●=反対) (会派名) 自=自民クラブ、町=町民クラブ、公新=公明・新自民クラブ、共=日本共産党、無=無所属クラブ

決議

小中学校教室にエアコンを設置し、猛暑での学習環境の整備を求める決議 可決

意見書

学校施設への早期のエアコン設置に対する緊急的な財政措置を求める意見書・可決

・財政措置を大幅に拡充し、来夏までに設置できるよう早期の補助金交付を。

児童虐待防止対策のさらなる強化を求める意見書

可決

・中核市、特別区への児童相談所の設置、通告の無料化。施設、団体、行政の連帯強化と協働の加速。

東海第二原子力発電所の運動期間延長を認めないことを求める意見書

否決

・運転期間40年を超えて更に20年の運転を認めず廃炉にすること。

(賛成討論)

東海第二原発から90kmにある当町は、事故が起これば深刻かつ甚大な被害をこうむることは明らかであり、福島原発の大事故を経験している地震大国日本で、建設後40年の老朽原発を再稼動し、さらに20年延長することは許されない。原子力発電に依存せず、再生可能エネルギーなどの導入促進を進めるべきだ。

委員会報告 見る・聞く・動く

水害につよい町づくりのための施設を視察

~総務産業常任委員会~

総務産業常任委員会は、春日部市にある首都圏外郭放水路 及び野田市にある千葉県立関宿城博物館を視察した。

首都圏外郭放水路は、河川の洪水調節を行うために国道 16号の地下50mに全長6.3 k mの地下放水路が建設され、 洪水調節を行い、浸水被害の軽減に大きな力を発揮し、浸水 に悩まされていた流域の被害を大幅に減らしている。

また、千葉県立関宿城博物館では、博物館職員の方々から 展示の概要、河川改修などの説明を受けた後、展示室等を視察した。



地下50mの首都圏外郭放水路

松伏小・中学校の教育環境と学校施設の点検

7月26日、松伏町立小学校・中学校の5校を訪問し、各学校の実状を校長・教頭先生から説明を受けた。

教育目標に向けた具体的な取り組み、学校施設の点検、学校内、校庭及び屋上プール、遊具等も視察した。暑さ対策は授業をエアコンのある部屋を使用して行い、部活は短縮し工夫したとのこと。エアコン設置の設計は、5校で89教室設置するように進めている。今後の配置設計は各学校に確認している。

~文教民生常任委員会~



学校施設の点検

町政に関する

- | 般 | 質 | 問 | の | 主 | 題

増田 等

- ○小中学校エアコン設置に向けた進捗状況
- ○町の地域防災力 ○サマータイム導入時の町政への影響
- ○来年の改元に向けた準備状況 ○受動喫煙対策

荘子 敏一

○熱中症事故の防止 ○空き家対策

福井 和義

- ○水害に強い町づくりを
- ○人生100年時代のコミュニティスポーツ大会の実施

山﨑 隆一郎

- 〇ドライブレコーダーを活用した、町の防犯力向上
- ○保育所のおむつの持ち帰りの廃止
- ○ひきこもり支援

佐藤 永子

- ○町長の政治姿勢
- ○小中学校のエアコン設置に伴う町事業への影響
- ○ボランティア活動の状況と育成

松岡 高志

- ○「まるごとまちごとハザードマップ」の取組の推進を
- ○地区避難マップの作成を
- ○小中学校等ブロック塀の安全点検
- ○「松伏町まち・ひと・しごと創生総合戦略」事業の 進捗と人口の状況は

一般質問の会議録全文は 町のホームページから検索できます

田口 義博

- ○「置き勉」 ○学校施設の改修計画
- ○ごみの減量と有料化

堀越 利雄

- ○道の駅基本構想と課題
- ○小中学校学童・生徒の夏期暑さ対策

平野 千穂

- ○乳がんの早期発見のため、自治体としてピンクリボン運動の取り組みを
- ○高齢者にとって重い負担となっている介護保険料
- ○小中学校の普通教室へのエアコン設置にむけた補助金申 請の進捗と今後の進め方

吉田 俊一

- ○東海第二原発の再稼動計画について、町として再稼動中 止を求めるべきでないか
- ○国民健康保険の県単位化と構造問題について、町民のくらしを守る運営を
- ○町の交通政策について、北部を中心とする交通不便地域 の対策、高齢者など交通弱者対策をいそげ

鈴木 勉

- ○会計年度任用職員制度の移行スケジュールと適正な勤務 条件確保
- ○高齢者宅への定期巡回訪問にむけた体制づくりを
- ○町の新規採用職員の町内在住者の採用増を

増田 等 (自民クラブ)

問

() 小中学校のエアコン設置の進捗は

▲ 国の補助金取得で来夏設置めざす

- **間** 異常気象の酷暑の中、快適な学習環境の確保のため、エアコンの早期設置実現に向けた取り組みは。
- 習 教育総務課長 平成29年度に設置計画を一年前倒しで工事の実施に向けた基本設計を実施。工事発注のための詳細設計を平成30年度9月末までに完成予定。国の補助金取得で来夏の設置めざす。国の本年度補正予算次第では更に早期化も可能。
- 問 昨今の異常気象による多発化する「想定外」の災害に町の地域防災強化への備えは十分か。
- 図 総務課長 避難に関する目安を地域防災計画に定め、町ホームページにて町民に公開している。 地震・洪水ハザードマップは水防法改正に合わせた見直し版を全戸配布する考え。総合防災訓練の他、災害対策本部設置訓練などを毎年実施。
- 問 サマータイム導入時の情報システムのへの影響は。 **宮 企画財政課長** データのバックアップ作業などへ の影響が出る場合、設定変更などの作業が発生。

- **問** 来年の改元に向けた準備状況は。
- **宮 企画財政課長** 住民窓口に係る基幹系システムは一部を除き、新元号への対応は可能となっている。西暦対応の場合はシステムの改修が必要となる。
- **問** 「改正健康増進法」に伴う町の受動喫煙対策は。
- 習 すこやか子育て課長 国より厳しい規制をしている東京都の様な条例を作らず、国の基準により受動喫煙対策を行い、普及啓発活動に努めていく。



カスリーン台風浸水推移も示す大型モニター (旧栗橋町役場・現久喜市)



公園内の専用喫煙所 (都内公園事例)



荘子 としかず (公明・新自民の会)

松伏町の空き家対策は不十分だ

▲ 適切な管理をお願いしている

- **間** 松伏町ではどのような相談体制が整っているのか。また何件の相談があったのか。
- **S** 新市街地整備課長 新市街地整備課を総合窓口とし、環境経済課、総務課と連携を図り、横断的な体制を構築している。相談件数は、現在まで8件、合計37件の相談が寄せられている。
- **問** 空き家相談で不動産業界と協定を結んでいるが、 どのような成果があったのか。
- **圏 新市街地整備課長** 現段階では協定に基づいて町から情報提供を行い、不動産取り引きにつながった実績はない。
- **間** 町の計画は、空き家の実数を調査する視点に欠けている。町内の空き家の全体像が分かるようにはしないか。
- **圏 新市街地整備課長** 空家の実数は、常にその数が 変動するので調査は行っていない。

- **間** 松伏町では実数調査や、空き家の現状がタイム リーにわかる必要はないのか。
- 答 新市街地整備課長 空家の実態把握は効果的、効率的な手法を研究していきたい。
- **間** 法に基づく特定空家が指定されないのは、松伏町 に何か特徴的な要因があるのか。
- **一室 新市街地整備課長** 所有者へ適正管理を依頼して 一定の対応が見られるので、認定に至っていない。空家対策は「特定空家」を認定することでは なく、所有者に適切な管理を促すことが肝要だと 考えている。



所有者さん、適切な管理をしてね



か。

福井 和義 (無所属クラブ)

○ 人生100年時代のスポーツ大会を

▲ 生涯スポーツ活動を推進している

間 東京五輪・パラリンピックの聖火リレーは、東日本の被災地・福島県からスタートすることになった。聖火リレーは、全国47都道府県を巡り、7月24日の開会式で聖火台にともされる。また、「私は100歳世界最高の現役スイマー」長岡三重子選手は、弱った膝を強めるため80歳からスイミングを始める。そして、通算世界記録18本。今、町民のスポーツへの関心は、高まっている。今こそ児童、生徒、若者、高齢者が一堂に集まって人生100年時代のコミュニティスポーツ大会を実施したい。町はどの様に考えているの

- **圏 教育文化振興課長** 町は、子どもから高齢者まで 健康になるように生涯スポーツを推進している。
- 問 水害に強い町づくり 西日本豪雨で広島県、岡山県などの河川が相次い で決壊した。平成になって最悪の豪雨被害となっ た。江戸川、中川、古利根川が流れる美しい水郷

の町松伏。しかし、水害には、昔から悩まされている。平成27年町は、台風18号の大雨により床下浸水約320棟。町の水害対策はどのようになっているのか。

図 総務課長 町は、災害対策用の移動式ポンプを2 基、購入した。また、避難情報の発令の目安を定めた地域防災計画を定め水害に備えている。



春日部市庄和地区体育祭



山﨑 隆一郎 (公明・新自民の会)

○ 保育所のおむつ持ち帰りの廃止を

▲ 園長などにも意見を伺う

- ドライブレコーダーを活用し、町の防犯力向上を。
 総務課 ドライブレコーダーを活用する取り組みについては、吉川警察署との連携も必要になることから、今後、調査研究していく。引き続き、町民全員が防犯意識を高め、犯罪の少ない町になるよう、様々な機会を通して啓発をしていく。
- 問 保育所の紙おむつ持ち帰りの廃止を、越谷市では 今年度中に全公立保育園で廃止する方針である。
- **すこやか子育で課** 現在、紙おむつについては、町立第一保育所、町内の保育園、認定こども園とも、保護者に持ち帰りして頂いている。家庭での活用実態については、おむつがどれくらい使われたか、便やおしっこの回数、量などお子さんの体調を保護者が確認している。現在の入所児童数から試算すると、1日あたり90枚程度の紙おむつが出ることになる、家庭に持ち帰った場合は家庭系ごみとして出せるが、清掃事業者に回収を委託すると、月1万円程度の支出が見込まれるなど、

課題は幾つかあるかと思う。

問 秋に全国調査がある、ひきこもり支援について。 図 いきいき福祉課 実態把握が明確になった時点で その支援策については、短期的なものから長期的 なものに至るまで様々対応が求められると思われ る。新たな社会資源の開発に併せて、地域包括ケ アシステムの中においても位置づけが必要にな る。。





佐藤 永子 (自民クラブ)

● 町長の新しい風と公約実現とは

▲ オリジナルの人口減少対策を

- **間** 町長の公約実現と新しい風とは、どのように吹いた のか。人口減少にストップを掛ける取り組みとは。
- **宮 企画財政課長** 人口の受け皿として、雇用の場を 創るため、新市街区域内での松伏、田島地区産業 団地、ゆめみ野北地区整備事業や公共交通の利便 性向上のための努力をしている。
- **間** 町長自ら新しい風と町民の期待にこたえるべき創 意工夫をされたか。
- **町長** 給食費や企業の固定資産税の減免は財政力があるところがやるので補助制度に変え、貸し農園は長い目で魅力の発信になり、人口減少の施設はオリジナルの展開で数年かかる。
- **間** 小中学校のエアコン設置に伴い町の事業にどのような影響がでるのか。
- **査 企画財政課長** 多額の費用が必要となる事業については限りある財源を効果的に効率的に選択と集中により実施する。

- **問** 少子・高齢化の中でボランティア活動者も高齢化 しその育成と改善やポイント制の導入を。
- **町長** ボランティア保険等について検討したい。 ポイント制度についてはもっと検討する必要があ る。



ボランティア活動の様子



松岡 高志 (自民クラブ)

(人) まちごとハザードマップの整備を

▲ 前向きに考えていきたい

- 同 公共施設や電柱に想定される浸水の深さの最大値など水防災にかかわる各種情報を標示し、洪水への防災意識を高め、安全な内に避難し、命を守る行動につながる「まるごとまちごとハザードマップ」の整備について、町の考えは。
- **町長** 議員のとき、カスリーン台風の想定水位を 各電柱等にという提案をしたことがある。住民の 命を守るということにプラスになり、想定区域の みではなく、その地域の避難場所を指示する良い 利用にもなると思うので、標示も含めて、前向き に考えていきたいと思う。
- **間** 住民が話し合い、避難ルートや要支援者などを書き込む地区ごとの避難マップの作成について、町はどう考えるか。
- 図 総務課長 地域の防災力が高まることになり、災害に強いまちづくりに直結しているものと考える。今後も防災出前講座等を通して啓発していく。自治会等から地区の避難マップの作成の相談

や要請があった場合、町として積極的に協力し、参加していきたいと考える。

- **間** 改訂し、全戸配布予定のハザードマップについて、地区防災をどのように図っていく考えか。
- **圏 総務課長** ハザードマップは第一に住民目線でつくる必要があると認識している。紛失されないよう、有効活用の思いで作成していきたいと考える。





まるごとまちごとハザードマップの避難誘導標識と洪水標識例



田口 義博 (自民クラブ)

(ごみの減量は図られたのか

一人1日1gの減量に留まる結果

- **間** ごみ減量対策の取り組みは。
- 習 環境経済課長 各団体の会議やPTA総会で町長自ら「ごみ減量講話」を実施した。本年4月から各所属長を委員とする「ごみ減量化庁舎内検討委員会」を設置。減量化のための基本方針を定め、これまでのほか、「1~2年以内に実施する施策」、「3~5年以内に実施を検討する施策」を、3段階にわたり事業展開する。今は、啓発、お知らせすることで効果が出てくるものと期待している。
- **町長** 減量化が図られなければ有料化も検討する。
- 問 カバンの重さの理由が「脱ゆとり教育」にある。 学力の低下につながった要因と思われるが、松伏 町の学力向上の具体的な施策は。
- **圏 教育総務課長** 松伏町学力向上プランを作成し取組んでいる。重視している「松伏授業プラン」により、子供自身が1時間の授業の中で「何ができるようになったか」振り返りを行うことや、仲間

と共に学び合うことなどができるように、全ての 教員に指示をしている。

- 問 音楽や書道の道具を学校に置いて帰る、いわゆる 「置き勉」について、教育委員会の見解は。
- **圏 教育総務課長** 近年、児童生徒の荷物が重くなっていることは認識している。使用頻度の低いものなどは、各学校の実情に合わせて再検討する。





堀越 利雄(公明・新自民の会)

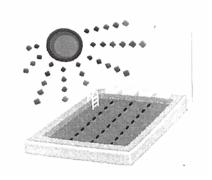
② 学童・生徒の夏期暑さ対策は

△ 気温が高い時間帯の運動は中止

- 問 地球温暖化による夏の酷暑、特に今年6月7月は 過去の記録にないほどの猛暑となった。その中で 小・中学校の学童・生徒で熱中症で倒れたという 事例はなかった。野外での運動、部活での体育館 やプールの使用など、どのような暑さ対策を行っ たのか。
- 図 教育総務課長 文部科学省やスポーツ庁などから 熱中症事故の防止について通知が出された場合に は、その都度、各学校へ周知し、熱中症対策など の健康管理の徹底を指示している、野外の運動は 日差しが強い時間や気温が高い時間帯の運動は中 止する。体育館内の部活を実施する際は、休憩や 水分補給をこまめにとらせる。屋外プールの安全 の目安、水温と気温を足して65度以上の場合は 行わない。
- 問 松伏小学校に通学する学童、特に小学校低学年の 学童で、下赤岩の岩平地区の学童については、健 康面から、6、7月の期間だけでもバス利用のサ

マー対策は検討できないのか。

習 教育総務課長 スクールバスを導入する国の基準として、適正な通学距離が示され、小学校は4キロ以内、中学校では6キロ以内の基準があり、岩平地区を含め全ての地区が基準内にある。子供の安全を確保し、現行の徒歩通学を続けていきたし、



屋外プールの安全対策



平野 千穂 (日本共産党)

町としてピンクリボンの取組を

△ 各種団体などと協力し広めたい

- 問 ピンクリボン運動とは、乳がんの早期発見や検診の重要性を広め推進する世界規模の啓発運動。 乳がん月間の10月は、全国各地で市民団体や企業、行政が主体となり様々な取り組みがされている。日本では患う率・死亡率とも増え続け、女性の年代別死亡数で25歳から64歳までで1位である。町の受診率向上の取組と受診率の推移は。
- 習 すこやか子育で課長 受診率向上のため、乳がん、子宮がんの同日受診や土日にも受診日を設けた。受診率の推移は、平成27年度14.3%、平成28年度13%、平成29年度12.4%。
- **間** 幅広い年代の方に普及啓発をするために、町が 行っている取り組みは。
- 習 すこやか子育で課長 乳がん子宮がん検診時に保健師の講話やDVDの視聴、セルフチェックの体験で定期検診の必要性と自己検診法の普及を図っている。成人式会場で新成人に、4ヶ月と1歳8ヶ月の乳幼児検診で母親に、リーフレットを配布。

- 間 3歳4ヶ月児検診でも母親に配布できないか。
- **すこやか子育て課長** 配布を検討していく。
- **間** 参加が多い町民まつり等で普及啓発できないか。
- **習 すこやか子育で課長** 町民まつりの日に中央公民 館を会場として健康展を開催し、乳がんに関する ポスター掲示やリーフレットの配布、乳がん自己 検診モデルを使用しての自己チェック体験等を実 施する予定。



Pink Ribbon Festival 2018

ピンクリボンフェスティバル 201

乳がん検診の大切さを伝え、患者さんを支えていく





俊一(日本共産党)

北部の交通不便地域の対策を急げ

タクシー券以外の手法を検討する

- 75歳以上の高齢者タクシー券助成制度が昨年か ら実施されたが、高齢者のうちごく限定された方 の病院等の移動への助成となっている感がある。 高齢者向け施策として意味はあるが、公共交通政 策としては問題解消に向けたものになっていな い。きちんと位置づけを行うべきではないか。
- 容 企画財政課長 平成29年8月より高齢者福祉タ クシー利用料金助成事業を実施。今後、公共交通 政策を検討する上でも、まずは高齢者福祉タク シーの助成制度の動向を見極めていく。
- **問** ワゴン車両2台でデマンドタクシーを運行する坂 東市、タクシーのセダン車両2台で運行する柏市 のデマンドタクシー。年間利用者数はそれぞれ 8.559人、8.776人。坂東市も柏市もチケット 制で、チケットを前売りして収入に充て、差し引 くと1,400万円前後で運営されている。成功し ている事例で経費1,400万円。これがねん出で きなければ、2台でなく1台で実施できないか決

断をすべきではないか。

- 容 企画財政課長 デマンド交通につきましては、シ ステムの導入費、人件費、車両費、そしてランニ ングコストなど1人当たりの輸送コストが割高に なってしまう。
- 答 町長 高齢者福祉タクシー券以外の方法をもう少 し検討してみたいと思っております。



坂東市デマンド交通 らくらく



柏市(湘南地域)デマンド交通 カシワニクル



(無所属クラブ)

高齢者宅への定期巡回訪問体制を

専門的知識が必要。難しい問題

- 認知症などの早期発見、早期治療、早期の介護サー ビス利用や介護予防策の実施は大切。いち早く対処 していくために、高齢者宅への定期巡回訪問にむけ た体制作りが必要だ。その担い手づくりとして、一 定の知識を身に着けた(仮称)「介護相談員」を町 が養成することについて、町の見解は。
- **啓 いきいき福祉課長** 高齢者の見守りが必要であ る。超高齢化社会を迎えるに当たっては、さらな る手段の検討が必要。人材育成を町で養成してい くという点については、長期的な視点に立った専 門的な養成プログラムが必要であることから、ま ずはその費用対効果を含め、調査研究を行ってい きたいと考えていきたい。
- **間** 介護相談員は、地域包括支援センターの訪問につ なげていく人材と位置付けてもらいたい。出かけ る福祉の発想でその担い手として考えてほしい。
- **答 いきいき福祉課長** ボランティア育成の仕組みづ くりができればと考えている。

- **問** 他の自治体でやっていない施策を率先して実施す る姿勢が大事である。どこの自治体も出かける福 祉の発想がなかっただけに、町が先陣切っていく ぐらいの決意が必要だ。町長の考えは。
- **暦長** 指摘されたことは、理想的、めざすところ と私も思っている。訪問するには、かなりの専門 的な知識も必要。かなり難しい問題でもある。





9月議会・傍聴者数

3名 5名 9月3日(月) 9月13日(木) 9月5日(水) 14名 9月18日(火) 2名 1名 9月6日(木) 7名 9月19日(水) 9月7日(金) 11名 9月20日(木) 3名 1名 9月11日(火) 9月25日(火) 4名

合計 51名

傍聴者の声

(敬称略)

(抜粋です)

- 一般会計の質疑応答の議員の質問が多いと、回答も相応に長すぎ質疑の内容が絞り込めない。創意 工夫し、理解しやすい質問設定に努力していただきたい。 (東城)
- 県の体育協会の近年のスポーツ人口の減少からすると、町民のスポーツへの関心は高まっているとは言えない。ただし、ウォーキング等の健康増進に役立つものに対しては高まっている。ここのところを混同していると認められる。もう少し理解して考えていただきたい。(増田)
- ゴミの減量対策も「有料化の導入」しないと、なかなか減量しないと思う。(山根)







松伏第二中学校体育祭

【編集後記】堀越 利雄

今年は例年よりも台風の日本上陸が多い。地震災害、豪雨 災害など自然災害の脅威を痛感し、「命を守る」防災意識が 高まっている。

9月定例議会は、平成29年度予算がどのように執行され、成果をあげたのかを検証する決算審議が行われた。澄んだ秋晴れの空のように、誰もが晴ればれと暮らせる町でありたいと願い、議会広報の編集に取り組んでいます。

議 長 川上 力 議会広報発行特別委員会

委員長 髙橋 昭男 副委員長 堀 越 利雄 鈴木 觔 委 員 員 義博 委 増田 員 委 員 山 﨑 隆一郎 平 野 千 穂 委 員